

Rotary

インスピレーションに
なるう
 国際ロータリー第2520地区岩手第1分区
盛岡東ロータリークラブ

Weekly Report No. 27 (通算1769回)

Home Page : <http://www.moriokahigashi-rc.com/>E-Mail : jimukyoku@moriokahigashi-rc.com

2018-2019年度テーマ

BE THE INSPIRATION

インスピレーションになるう

国際ロータリー会長 バリー・ラシン氏

第2520地区ガバナー 田中堯史(盛岡)

会長挨拶 菊地国明



今日は3月11日ということで東日本大震災から8年が経過します。この8年の間に岩手・宮城・福島3県の人口は30万人減少しているそうです。

8年前の震災直後、私は岩手県の工事で深さ15mのマンホールの中で作業をしていましたが物凄い揺れや不気味な音がしていたのを覚えていますし、作業員と急いで地上に昇って行ったものでした。県(都南浄化センター)に現場の報告をしに行ったのですが、その時に県の防災テレビに津波の様子が映し出されていて、県職員の方と言葉も出ずに画面を見ていたことを覚えています。

その時から8年たちましたが、沿岸の街は再生されてきましたが、人口が減少している様は肌でも感じる気がします。震災で亡くなった方には、改めてご冥福をお祈り申し上げます。

会長 菊地国明 / 幹事 藤枝薫
事務所 〒020-8501 盛岡市愛宕下1番10号
盛岡グランドホテル内
TEL 019-601-5390 / FAX 019-601-5391
例会場 盛岡グランドホテル
TEL 019-625-2111
例会日 毎週月曜日12:30 / 第3月曜日18:30
但し、第3月曜日は(18:30~)会場が変更になる場合があります。

昼例会

司会: 湯下道雄
日時: 2019.3.11(月) 12:30
会場: 盛岡グランドホテル
黙祷
●ロータリーソング
我らの生業
●ビジター
新沼義雄君(大船渡)

2018-19年度国際ロータリー第2520地区
地区大会のご案内

親睦記念ゴルフ大会
会場: メイプルCC
日時: 4月19日(金) 7:30受付 8:15開会式
会長幹事会(会長幹事のみ)
会場: 盛岡グランドホテル
日時: 4月20日(土) 14:00受付
RI会長代理 田中正規氏
歓迎晩餐会 17:00
本会議(昼食の準備あり)
会場: 盛岡グランドホテル
日時: 4月21日(日) 11:30受付 12:20着席
記念講演 15:50
池谷裕二氏 東京大学薬学部教授・脳研究者
大会懇親会 17:20開宴~18:50閉宴

次回プログラム

3月18日(月) 夜例会 18:30
会場 利久
藤森会員送別会
夜例会終了後すぺいん倶楽部にて
3月25日(月) 昼例会 卓話 工藤光機君

◇幹事報告 藤枝薫

盛岡市内ロータリークラブ例会変更お知らせ

盛岡中央ロータリークラブ

3月19日(火)18:30 夜例会

会場 北海道レストラン

3月26日(火)12:30 昼例会

会場 一の浜

諸事お知らせ

ガバナー月信 3月号

盛岡市内会長幹事会

日時:4月11日(木)18:30 会場 すぺいん倶楽部

地区大会ゴルフコンペ登録締め切り

3月20日まで延長

2019年国際大会において投票代議員用書類

ドイハブルク国際大会2520地区ガバナーナイト(6/1)

◇委員会報告 社会奉仕 藤枝薫

社会奉仕アルペン花壇植え込みボランティアのお願い

4月1日(月)9時から アルペン花壇

◇スマイル報告 工藤光機

菊地国明君

震災から8年が経ちました。

柴田茂君

本日卓話です。聞いてくださいね!!

湯下道雄君

3/24(日)盛岡グランドホテルでカニバイキングやります。(宣伝)

◇出席報告 瀧川誠

会員数25名 出席数15名 欠席数10名 出席率60%

卓話 柴田茂

今日3月11日東日本大震災を改めて振り返って

2011年3月11日(金曜日)14時46分18秒宮城県牡鹿半島の東南東沖130km(深さ24km)を震源とする東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)が発生しました。地震の規模は(Mw)9.0で、発生時点において日本周辺における観測史上最大の地震でした。震源域は、岩手県沖から茨城県沖までの南北約500km、東西約200kmのおよそ10万km²に及びました。最大震度は宮城県栗原市で観測された震度7で、宮城・福島・茨城・栃木の4県36市町村と仙台市内の1区で震度6強を観測しました。

地震から約1時間後に14、15mの津波に襲われた福島第一原子力発電所の1~5号機で全交流電源を喪失し原子炉を冷却できなくなり、1号炉・2号炉・3号炉でメルトダウンが発生。大量の放射性物質の漏洩を伴う重大な原子炉事故に発展しました。この事故は国際原子力事象評価尺度で最悪のレベル7、チェルノブイリ原子力発電所事故と同等に位置付けられています。

岩手県の被害は津波によるものが中心で、被害が特に大きかったことから宮城県、福島県とともに被災3県として総称されました。

陸前高田市では、市民会館や市民体育館などの指定避難所の多くが天井まで水没して避難者の大半が死亡し、市街地全域が壊滅的被害を受けました。高田病院では4階まで浸水し27人が亡くなるなど、1,800人弱の犠牲者を出しました。市職員も113人が犠牲になりました。

大槌町では、役場で災害対策本部の準備をしていた職員60人中、当時の町長を含め30人以上が亡くなるなど、1,300人弱が犠牲になりました。また火災も発生しました。

釜石市では、本来は災害後の避難生活を主とした施設になる筈の鶴住居地区防災センターに避難した244人のうち210人の方々が亡くなりになりあわせて約1,050人が犠牲となりました。ギネス世界記録にも認定されていた世界最深の釜石港湾口防波堤も破壊されました。

鶴住居地区は、市内の犠牲者の半分以上を占める悲劇の一方で、「釜石の奇跡(出来事)」と呼ばれる津波教育の一部成功例もありました。市立釜石東中学校では、地震発生直後に生徒達が避難先に各自走り出し、それを見た隣接の鶴住居小の児童も続きました。第一避難先の介護施設に到着して整列点呼で全員の無事を確認したが、中学生が小学生の手を引いてさらに高台へ走り出し、それを見た地域住民も後に続きました。学校は10mを超える高さの津波に襲われ、第一避難先の介護施設も1階が水没しましたが、当日登校した生徒児童約600人全員が無事とのことです。また、生徒達がさらに上へと避難していく姿を見た介護施設側は、1階の入所者を3階へ移動させていたため、犠牲者が出なかったということは有名です。

山田町では、介護老人保健施設「シーサイドかる」で入所者74人と職員14人が亡くなるなど、750人以上が犠牲となりました。また、津波に加えて大火も発生した。

宮古市の田老地区は、総延長2433mのX字型、海拔10mの巨大な防潮堤が城壁のように地区を取り囲んでおり、住民は万里の長城と呼び、「津波防災の町」を宣言するほどでしたが、それを破壊した津波により地区全体で185人が亡くなるなど、500人以上が犠牲となりました。

大船渡市では、特別養護老人ホーム「さんりくの園」で62人が亡くなるなどし、延べ400人以上が犠牲となりました。

この他に、野田村や田野畑村でも甚大な被害を受けました。

被災3県を含む全国の総数は死者1万5897人、行方不明者2533人、震災関連死3701人、今なお避難を余儀なくされている避難者は5万1778人です。ご家族を失った方々には心からお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになった方々、今なお行方不明の方々に対しましては心からご冥福をお祈り申し上げます。

残された私たちは震災の教訓をこれからも忘れることなく後世に伝えて行きたいと思っています。あの時、電力、輸送、水道、燃料、食料すべてに影響がでました。普段何事も無く生活できる事がいかに素晴らしい事なのか改めて感じる今日一日です。

